

変化を楽しむ

ガラスは光を通すが、風、音を通さない

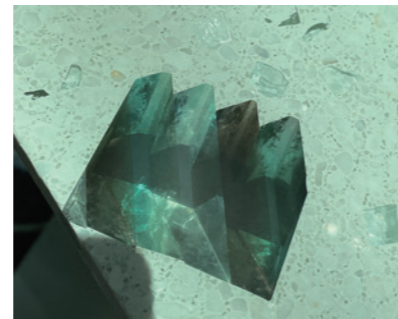
ブロックを積み上げるようにガラスウォールを作れば隙間から風、音が通り、空間のつながりが生まれる

ガラスを通して広がる光は様々な表情をみせ、それは時間の変化に影響される

自分の好きな場所で好きな時間に好きなように過ごしてほしい

ガラスに様々な表情をつけることでそのガラスに通した光にも表情がでる

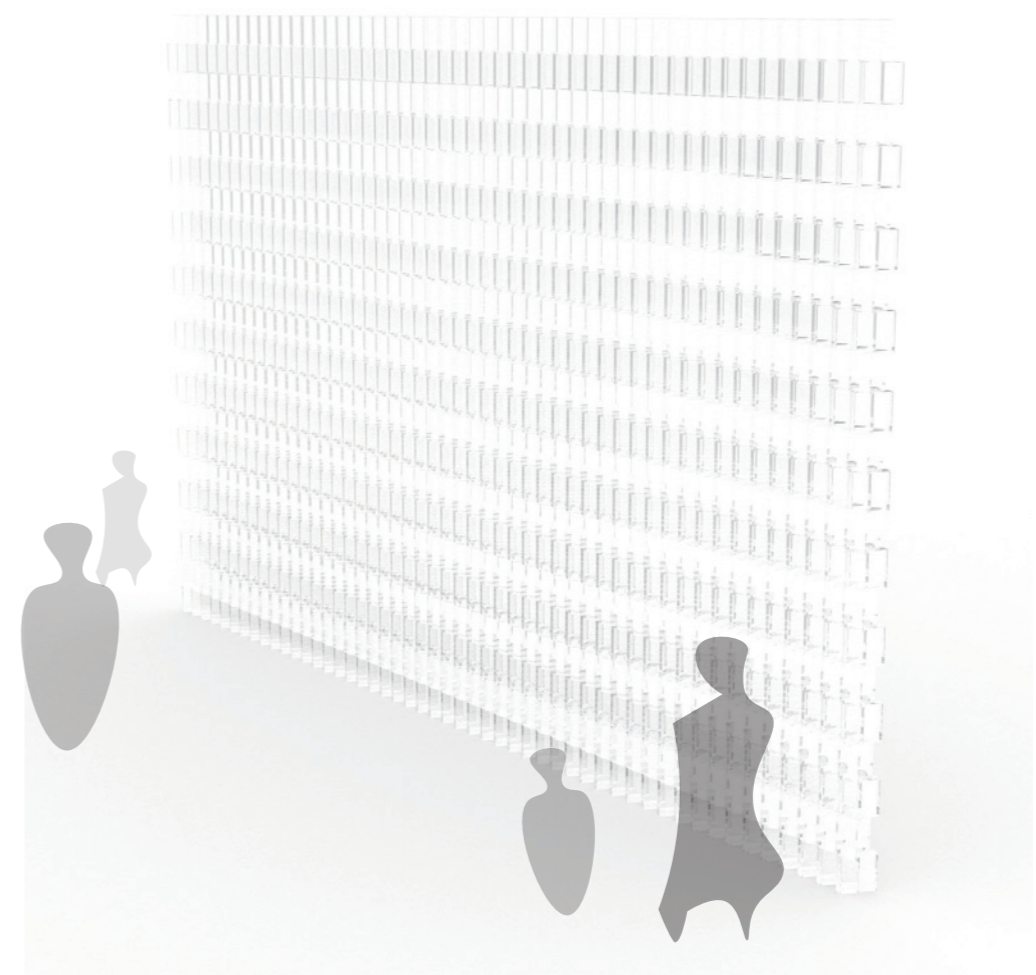
場所によってガラスブロックの大きさ、模様を変えることでバリエーションを増やすことも可能



ガラスの模様のデザイン案を募集したりするとプロモーションにもなり面白いかも、

設置場所の例

駅前広場、ファザード、パーテーション、カーテン、、、



色を入れると構造の形が強調されてしまう
透明にして光との関係を曖昧化させる



ガラスの厚さが薄く、
表面に歪みなどが無いと光や影が構造の形で出てきてしまう